

研究集会「離散幾何解析とその周辺」

日時: 2019年12月7日(土)～12月8日(日)

場所: キャンパス・イノベーションセンター東京 5F

東京都港区芝浦3-3-6, JR 山手線・京浜東北線田町駅下車徒歩1分

プログラム

12月7日(土)

- 10:30 – 11:30 堂寺 知成 (近畿大学理工学部)
「金属比準結晶と近似準結晶」
- 13:30 – 14:30 橋本 幸士 (大阪大学大学院理学研究科)
「深層学習と高次元幾何」
- 15:00 – 16:00 石川 博 (早稲田大学基幹理工学部情報理工学科)
「一般対象の情報計量」
- 16:30 – 17:30 寺本 央 (北海道大学電子科学研究所)
「特異点論によるバンド交差の幾何構造の分類、不変量および分岐の解析」
- 18:30 – (懇親会)

12月8日(日)

- 10:30 – 11:30 梶ヶ谷 徹 (東京電機大学工学部)
「離散調和写像による曲面の一意化」
- 13:30 – 14:30 梶原 健司 (九州大学マス・フォア・インダストリ研究所)
「可積分系と美的形状の幾何」
- 15:00 – 16:00 Andread Dechant (東北大学 AIMR)
「Curved carbon lattices in two and three dimensions」
- 16:30 – 17:30 白井 朋之 (九州大学マス・フォア・インダストリ研究所 / 理研 AIP)
「ランダム複体とパーシステントホモロジー」

世話人

- 内藤久資 (名古屋大学多元数理科学研究科)
楯 辰哉 (東北大学理学研究科数学専攻)
石渡 聡 (山形大学理工学研究科理学専攻 (数理科学分野))
松本正和 (岡山大学異分野基礎科学研究所)

共催

新学術領域「次世代物質探索のための離散幾何学」(領域代表: 小谷元子)

この研究集会は、以下の科学研究費から補助を受けて開催いたします。

- 新学術領域研究 17H06466 「ナノ極小曲面論による相分離過程の大域解析」(代表: 内藤久資)
- 基盤研究 (C) 19K03488 「数値計算とコンピュータグラフィックスを援用した離散幾何解析の研究」(代表: 内藤久資)

Version: Nov. 06, 2019